

咸臨丸の一行、作家、留学生、旅芸人など 2,102 人

新訂増補

海を越えた日本人名事典

富田 仁 編 A5・940頁 定価(本体15,000円+税)
ISBN978-4-8169-1933-6 2005年7月刊行

20年ぶりの新訂増補版！

- 16世紀の天正遣欧使節から明治中期の文学者まで、欧米諸国の地を踏み、日本と西洋の交流のさきがけとなった2,102人を収録した人名事典です。
- 1985年の前版刊行後に判明した新事実と参考文献を補足し、新たに400人以上を追加収録した増補改訂版です。

近代日本人の海外体験の全容がわかる！

- 政府高官など著名な人物から、留学生、漂流民、旅芸人まで、幅広い人物を収録しました。
- 全ての人物に、略歴、渡航先・年・目的、詳細なプロフィールを記載。人物をより深く知るための参考文献も掲載しました。「年別渡航者名一覧」、「国別渡航者名一覧」付き。

収録人物例

有島 武(官吏/有島武郎・生馬の父)* 伊藤 博文(初代総理大臣) 岡倉 天心(美術評論家) 嘉納 治五郎(講道館柔道の創始者)* 川上 音二郎(俳優、興行師) 菊松(旅芸人/メトロポリタン劇場で興行) クーデンホーフ 光子(伯爵夫人) けい(女性移民第1号) 桜井 ちか(教育者/私立幼稚園の創始者)* 渋沢 栄一(実業家) 津田 梅子(最初の女子留学生、津田塾大学創始者) 津太夫(漂流民/日本人初の世界一周) 中浦 ジュリアン(天正遣欧使節) 中江 兆民(民権思想家) 夏目 漱石(小説家/高等学校教師留学の第1号) 新渡戸 稲造(教育者、農学者) 福沢 諭吉(啓蒙思想家/慶応義塾創立者) 松岡 洋右(外交官、政治家)* 南方 熊楠(植物学者、民俗学者) ラグーザ玉(女性洋画家の第1号) …etc. (*印は追加収録された人物)

内容見本

伊沢 修二 いざわ・しゅうじ

嘉永4年6月29日(1851)～大正6年5月3日(1917)
 教育家 [近代音楽教育の創始者] 生信濃国高遠藩 名号=楽石 渡アメリカ:1875年(留学) 嘉永4年6月29日(1851)、高遠藩下級藩士伊沢文谷の長男として生まれる。幼少期から和漢洋三学を学び、藩校進徳館寮長となる。明治3年大学南校貢進生となり、5年卒。8年7月公費留学でアメリカに渡り、ブリッジウォーター師範学校、ハーバード大学で教育学、理学、音楽を学ぶ。11年5月21日に帰国。12年東京市販学校長に就任。翌年、新設された音楽取調掛となり、14年「小学唱歌集」を刊行。20年東京音楽学校に改組後、24年まで初代校長を務めた。一方、文部省編集局長として教科書検定制度を実施した。30年貴族院議員となる。36年には楽石社を創設し、吃音矯正事業に力を注いだ。大正6(1917)年5月3日死去。享年66歳。〔墓所〕東京・雑司が谷霊園

【文献】 伊沢修二 その生涯と業績(高遠町図書館編著) 高遠町 昭62/伊沢修二(上沼八郎) 吉川弘文館 昭63(人物叢書新装版)/楽石自伝 教界周遊前記(伊沢修二君還暦祝賀会) 大空社 昭63(伝記叢書)/日中言語文化交流の先駆者(埋橋徳良) 白帝社 平13

【編者紹介】

富田 仁 元日本大学教授、日本仏学史学会会長。『舶来事物起原事典』(名著普及会)、『事典 近代日本の先駆者』(日外アソシエーツ)、『岩倉使節団のパリ』(翰林書房)など、国際交流、文化史に関する数多くの著作がある。

2014.8

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業本部

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
 〒143-8550 東京都大田区大森北1-23-8 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名	注文書	新訂増補 海を越えた日本人名事典	冊
		定価(本体15,000円+税) ISBN978-4-8169-1933-6	冊
	■お名前		